

平成22年度環境測定分析検討会統一精度管理調査部会(第2回)
議事要旨

1. 日時:平成22年6月15日(火)14時00分~16時30分

2. 場所:航空会館 801会議室

3. 議題

- (1)平成22年度調査実施要領について
- (2)平成21年度調査結果説明会及び平成22年度ブロック会議について
- (3)その他

4. 出席者

- (検討員)植弘委員、岡井委員、柏木委員、四ノ宮委員、田尾委員、牧野委員(座長)、松田委員、松本委員、山本委員
- (事務局)環境省:水・大気環境局総務課環境管理技術室 岩田室長、高野補佐
(財)日本科学技術振興財団:榎水、平野
(財)日本環境衛生センター:西尾、並木、加藤

5. 議事

・議題(1)平成22年度調査実施要領について

平成22年度実施要領(案)(試料調製、実施要領、分析結果報告書等)について説明があり、概略以下ようになった。

基本精度管理調査

土壌試料(実試料):汚染土壌の分析結果等から、鉛、銅、カルシウム及びふっ素の4項目が対象となった。

高等精度管理調査

模擬大気試料:濃度等試料ガスの調製方法については、詳細項目、参照項目とも、了承された。

模擬水質試料:農薬ではジクロロボス及びフェノブカルブとし、指針値を考慮した濃度となった。PFOS、PFOAでは、検出下限値を考慮し、十分に測定可能な濃度となった。

底質試料(実試料):2種類の底質の分析結果から、低濃度の方の試料とした。

・議題(2)平成21年度調査結果説明会及び平成22年度ブロック会議について

平成21年度調査結果説明会(案)及び平成22年度ブロック会議(案)とも、講演内容等について説明があり、了承された。

・議題(3)その他:平成22年度スケジュール、本調査のあり方について

「平成22年度のスケジュール」について説明があり、調査の参加募集、説明会等の日程が了承、次回会議は12月予定(中間報告がまとまってからの開催)となった。

「本調査のあり方」については、改訂のために実施するアンケート方法等の説明があり、アンケート項目として「目的」等の追加、アンケート先として分析機関の他、行政機関も含めるようになった。

た。「あり方」のとりまとめについては、アンケートの結果等を参考に行う予定とした。

以上

本議事要旨は、事務局の責任において作成したものであり、今後修正となる可能性があります。